

④グリーン(環境)に対する取組み(エコドライブは除く)

	四国西濃	こばうん	熊本西濃	ロジックス	セイノー通関
新たに取組みした内容(テーマ)	<ul style="list-style-type: none"> 電気使用量の前年比で3%削減 	<ul style="list-style-type: none"> 【ペーパーレス化への取組み】 備用品費削減 目標:前年比10%削減 運送資材(原票・荷札・ラベル等)について重点管理 在庫管理と発注管理 在庫:各部署の担当者と総務確認者のダブルチェックを実施 発注:在庫確認実施後発注をルール化および発注窓口を一本化 出荷頻度の確認 原票や荷札の配布については、お客様の出荷頻度に応じた相応の枚数を配布する 	<ul style="list-style-type: none"> 土曜日午後からの更なる集約・減便 土曜日午後からの配達物量減少により8コースを4コースに減便して配達 	<ul style="list-style-type: none"> 地方港受け混載サービスの拡充 	<ul style="list-style-type: none"> 【ペーパーから電子化へ】 社内文書(稟議書など) 発行請求書の電子化
効果・実績について	<ul style="list-style-type: none"> 2023年10月実績 前年比93.3%、6570.9kWhの削減 電力使用量は天候に大きく影響される長期的な視点で削減行動を継続することに重点を置いて取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> 2023年10月度 実績 目標対比18.5%削減(67,796円削減) 過去の実績については、月により購入回数や数量にばらつきがあることから、取り組みを継続し検証と修正を行い、無駄を省いていく(PDCBAサイクル) 	<ul style="list-style-type: none"> 1コース当たり、1日約23キロメートルの削減効果があり、23キロメートル×4日×4コース=368キロメートルの削減(軽油約60リットル) 	<ul style="list-style-type: none"> 国内長距離陸送の減少によるCO2削減 主要港に集中していた搬入貨物の地方への分散を促しこれにより主要港周辺のCO2削減と地域渋滞の緩和に貢献する 	<ul style="list-style-type: none"> 稟議書 200件/年 発行請求書 50万枚/年